日本透析医学会 関連地方学術集会

第65回 長野県透析研究会学術集会

The 65th Annual Meeting of NAGANO Dialysis Association

紅葉の安曇野
写真提供 当院通院中の患者様より

テーマ visiting old, learn new

温故知新

会　期 平成29年11月12日 日

会　場 キッセイ文化ホール
（長野県松本文化会館）長野県松本市水汲69-2

大会長 床尾 万寿雄
安曇野赤十字病院 統括院長補佐
第一内科部長

演題登録・参加申込は ホームページ から
http://www.nagano-dialysis.jp/nda65/

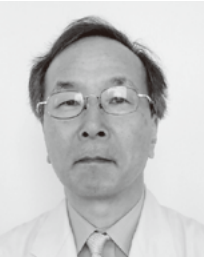
お弁当をご希望の方は、
必ず事前に参加予約をお願いします　6月12日 受付開始

演題募集締め切り	7月14日 金 正午まで
参加申込締め切り	8月31日 木 正午まで

お問い合わせ
第65回 長野県透析研究会学術集会 大会事務局　日本赤十字社 安曇野赤十字病院 臨床工学課［担当］山田吉広
〒399-8292 長野県安曇野市豊科5685　［TEL］0263-72-3170（内線2140）［FAX］0263-73-5027　［E-mail］65touseki@azumino.jrc.or.jp

主催：長野県透析研究会　　後援：（一社）長野県臨床工学技士会

第 65 回 長野県透析研究会学術集会
開催にあたって



大会長　**床尾万寿雄**
安曇野赤十字病院 統括院長補佐

第 65 回長野県透析研究会学術集会を本年 11 月 12 日にキッセイ文化ホールで開催いたします。私にとっては長野市民病院在職中であった H11 年の第 47 回に次いで2回目の担当となりますが、以前からある知識を大事にしつつ新しい考え方を身につけることが重要であると考えており、18 年前に比べる意味を含めて本大会のテーマを「温故知新」“visiting old, learn new” といたしました。

前回は腎性骨症という名称で特別講演を企画しましたが、今日では CKD-MBD という概念に変わっており、これも「温故知新」という考えに沿うものと思っています。その意味を踏まえて、今回お二人の先生に特別講演をお願いしました。一つは関西大学化学生命工学部教授である吉田宗弘先生に微量元素の面からリン吸着薬に関して、もう一つは川崎医療福祉大学臨床栄養学科特任准教授の市川和子先生に透析患者さんの運動と栄養の関連について予定しています。

晩秋の松本において、多くの先生、スタッフのご参加をお待ちしております。

会　場　案　内

会場：キッセイ文化ホール（長野県松本文化会館）

長野県松本市水汲 69-2　Tel. 0263-34-7100　（開場 9:00 から）

〈JR松本駅から〉 お城口（東口）を出て右前方、松本バスターミナル（アリオ1階）から
【のりば 1】信大横田循環線 乗車 →「総合体育館」バス停下車、徒歩約 3 分。
または、【のりば 2】横田信大循環線 乗車 →「松本第一高校」バス停下車、徒歩約 5 分。

※当日は本大会以外のイベントも開催されるため、駐車場の混雑が予想されます。お車では皆さん乗り合いにてお越しください。

■本大会で取得可能な単位・ポイント等について

1) 日本透析医学会地方学術集会参加単位：5 単位
2) 日本透析医学会生涯教育プログラム聴講：5 単位
3) 日本腎不全看護学会認定：4 ポイント
4) 日本臨床工学技士会血液浄化専門臨床工学技士受験・更新用単位交付（申請中）

詳しくはホームページをご確認ください

http://www.nagano-dialysis.jp/nda65/